

いよいよ10か月切りました。
Windows10に対するMicrosoftのサポートが終了します。

まだまだ間に合う!

Windows10 サポート終了への対応!

EOSとは?の「おさらい」からパソコンの買い替えのポイントを整理します。



EOSを迎えるとどんなリスクがあるの？

EOSとは？ End Of Support : エンドオブサポート

ある一定の期間経過後、不具合、セキュリティホール、問い合わせをメーカーが実施しないことを指します。
2025年10月14日にMicrosoftがWindows10へのサポートを終了することを発表しています。
日本の企業でも数多く使用されているWindows10へのサポートが終了することは、どんなことを意味するのでしょうか？まずはリスクをしっかりと知っておきましょう。



1 セキュリティのリスクが高まります

事実、過去にもEOSのタイミングを狙ったサイバー攻撃は多発しています。



Windows10のサポートが切れることを知っている「悪いコト（ウイルスをつくったり、身代金を取るランサムウェアなどを仕掛けたり、企業のネットワークに侵入）をする人たちは、その「機 = チャンス」を狙っています！Microsoftは、セキュリティの弱点や不具合の修正を行いませんので、「飛躍的にリスク」が高まります。



2 問題が起きてもどこにも問い合わせができない

どうしたらいいかわからない・・・
実はコレが一番困るかも!?



基本ソフト(OS)であるWindows10自体のサポートが終了しているため、インストールされているアプリケーションのメーカーや、ネットワーク構築している業者さんや、接続しているデバイスメーカーも、何が原因か特定しづらくなり、障害や、原因究明と対応、サポートができないケースがでてくる可能性が高いです。



3 ハードウェアの故障のリスクが高まります

品質や耐久性が上がっているとはいえ、「モノはいつか壊れます…」



Windows10搭載のパソコンは、導入から4年以上経過しているデバイスが多いと考えられます。経年劣化などにより、障害が発生する可能性はどうしても高くなります。パソコンの寿命（故障頻度が上がる）は4年～5年とされています。さらに第2の理由（メーカーが保証できない）で、故障への対応、つまり修理ができないケースも少なくありません。

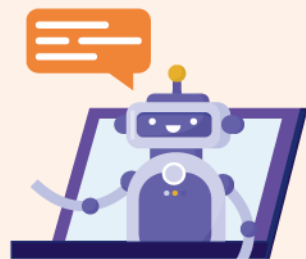
Windows11Proの導入のメリットを整理しておきましょう！

Windows10のサポート終了のリスクはおわかりいただけましたでしょうか？
今回はWindows11を導入するメリットをご紹介します。



AIが搭載されている！

「Copilot = Microsoftの生成AI」が無料で使えます。
AIと共に新しい働き方を実現できるOSと言えるでしょう。



文書や画像の作成、要約等、アイデアや企画の打ち出し、壁打ち（1人でフィードバックを得る）、ミーティング等々、オフィスワークで多くの時間を取られる業務のスピードが圧倒的に上がります。さらにWindows11は「多様性やハンディキャップをお持ちの方にも優しい設計になっており、音声入力や読み上げ機能など、「テクノロジーをすべての人が分け隔てなく使えるように」考えられています。さらに、Microsoftは「お客様のデータはお客様のものである」と宣言しており、AIモデルのトレーニングにも活用しないので、安心してAIを利用することができます。



セキュリティの強化！

新しい技術を取り入れることで
これまで以上に見えない脅威からあなたを守る力を手に入れることができます。

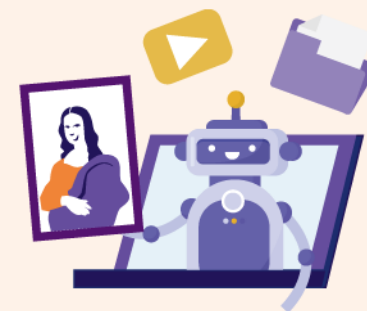


MicrosoftはWindows11Proにアップデートするだけで、58%のセキュリティインシデントが減少すると提唱しています。またファームウェア（基本的な動作制御のソフトウェア）への攻撃が32%減少する、とも言っています。ハードウェア的にも、TPMといったモジュール（部品）を搭載することで、起動時のセキュリティやBitLockerというストレージの暗号化も提供します。Windows10を使い続けることのリスクとWindows11の強化されたセキュリティを相対的に比較すれば、圧倒的な「安心感」が得られます。



AIを使ったアプリケーションの実装！

様々なデータを使う上で
AI機能を活用し、便利に！



かつてからWindowsのアプリケーションとして標準搭載されてきたペイントや、Snipping Tools（OCR機能）、フォトなど、AI機能を活用し、背景の除去や画像データに埋め込まれたテキストの編集等々、様々なデータを使う上で便利になりました。働く人の70%以上（平均）が、AI機能を搭載したアプリケーションや、生成AIを使って仕事をするのを望んでおり、結果生産性が高まったとコメントしています。今後もMicrosoft社、Windows11はAIと共に進化していくことを明示しており、期待が高まります。

パソコンを消耗品と同じように購入していませんか？



パソコンは、4年～5年使う、ビジネスにはなくてはならない誰もが使うデバイスです。特に今回はAIパソコンやハイブリッドワークへ対応を強化できる、eSIMパソコンも流行してきています。せっかく導入するのであれば、「価格」と「納期」だけではなく、未来を見据えて、どのようなワークスタイルが望ましいのかをしっかりと考えてご検討ください。パソコンの入れ替えには、お金と労力がかかります。特に選定のための「労力」の部分を当社がお手伝いいたします！

1. お客様の業務や仕事の生産性

用途に応じたスペック選定をしましょう。
デュアルディスプレイ対応？テレワークの頻度は？働き方は変わるかな？



2. DX基盤としてのPCの重要性

AIやクラウドサービスを活用できるようになるかな？
3年、4年後の会社やビジネスの変化に対応できるかな？



3. セキュリティ

とにかくセキュリティは重要。ハードウェアもOSも。
サイバー攻撃への対応は常に最新Updateできる状況？

4. スペックやOS

適切なCPU？NPU？メモリやSSDは充分？
利用するアプリケーションやWifi7への対応は？



5. サポート体制

メーカー保証の期間とコストは？
販売会社のサポートやスピード、スキルは大丈夫かな？

6. 価格と性能のバランス

コストパフォーマンスは大事！やはり、価格は重要ですね！
コスパ良いPCを見つけましょう！



7. 環境への配慮

エネルギー効率はどう？AIを活用するのが当たり前になると、
特に電力は重要です。環境認証やSDGsの観点も忘れずに。

8. ユーザビリティとデザイン

毎日使うものだから、使いやすさスタイリッシュさも重要。
キーボードのピッチや画面の大きさや重さも確認しましょう。



9. 導入時の支援

導入時セットアップの迅速性と確実性も大事。
しっかりサポートしてくれるベンダーを選びましょう。もちろん導入後のフォローも。

10. 通信とネットワーク

最新LAN（有線・無線）規格の対応、接続デバイスや周辺機器の
使い方も視野に。ハイブリッドワークが多ければ、eSIMパソコンのあり？



Windows11への移行時のポイントを理解し、自社パソコンのOSの見直しや買い替えの際にぜひ参考にしてください。

1

まずはWindows10の リスクを理解してください

セキュリティリスク・対策はもちろん大事ですが、パソコントラブルはお客様の日々の仕事や生産性、従業員様のストレスにも影響します。



2

Windows11のメリットは 素晴らしいものがあります

AIとの相性も抜群、セキュリティや運用コスト、社員様への負荷も低減。そして誰にも使いやすいOSに仕上がっています。



3

パソコン選びを 慎重に行いましょう。

消耗品、どれでも一緒でしょ!?!の選び方はもったいないです！
また時間に余裕をもって検討しましょう。



ぜひご相談ください。

お客様の将来、そして働き方を見据えた最適な、
そしてコスパも最高なモデルをしっかりご提案します。



当社がしっかりご提案、導入サポートいたします！



っと当社にご相談ください！

株式会社 マルモ

